

Becky! Internet Mail Ver.2

1. 「Becky! Ver.2」を起動します。



Becky! Ver.2

2. 初めて Becky! を起動する場合には、「データフォルダの指定」の画面が表示されます。



・「Becky! が使用するデータフォルダのフォルダ名を、完全なパス名で入力して下さい」： メールボックスを作成する場所を指定 例) C:\Becky\¥Taro¥

作成場所を変更する場合には「参照(B)...」ボタンから変更します。

・「新規フォルダを作成(N)」を選択

設定しましたら、「OK」ボタンをクリックします。

3. 初めて Becky! を起動する場合には、「ライセンスについて」の画面が表示されます。



ライセンス同意書に同意できるようでしたら「同意する」ボタンをクリックします。

4. ユーザー登録がされていない場合には、「シェアウェア登録のお願い」の画面が表示されます。

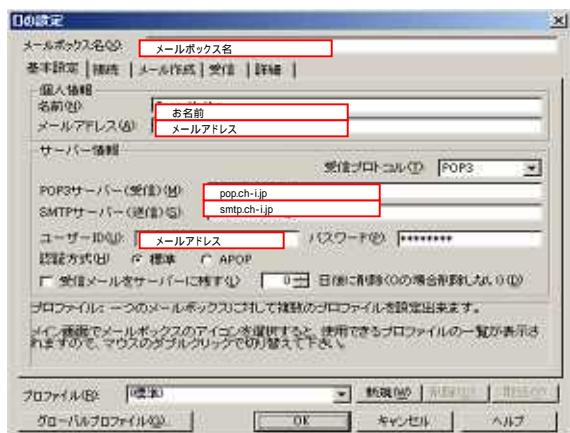


試用する場合には「OK」ボタンをクリックします。

電子メールアカウントの設定

1. メニューバーの「ツール(T)」から「メールボックスの設定(M)」を選択し、「基本設定」タブをクリックします。表示された画面を以下のように設定します。

初めて Becky! を起動する場合には、「[] の設定」の画面が自動的に表示されます。



ツールバーの「メールボックス設定」ボタンをクリックしても、同画面を表示することができます。



- ・「メールボックス名(X):」: [メールボックス名を入力] 任意の名前でかまいません。
ここで入力した値は、ツリービュー画面などに反映されます。(空欄の場合には「Mailbox1」と表示されます。)

「個人情報」の枠内

- ・「名前(N):」: 名前をローマ字で入力 ローマ字での入力を推奨します。
- ・「メールアドレス(A):」: [メールユーザ名]@[メールドメイン名]と入力
例) test@ch-i.jp

「サーバー情報」の枠内

- ・「POP3 サーバー(受信)(M):」: pop.[メールドメイン名] と入力 例) pop.ch-i.jp
- ・「SMTP サーバー(送信)(S):」: smtp.[メールドメイン名] と入力 例) smtp.ch-i.jp

・「ユーザーID(U)」: [メールアドレス] を入力

　メールアドレスを全てご入力ください。

・「パスワード(P)」: [パスワード]を入力

・「認証方式(H)」: 「標準」を選択

・「受信メールをサーバーに残す(L)」: 通常チェックしない

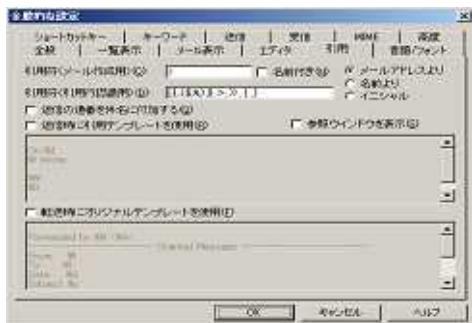
2.表示された「[]」の設定画面の「詳細」タブを以下のように設定します。



- ・「詳細」タブをクリックし、左上の「サーバーのポート番号」の SMTP の値を「587」と入力します。
- ・SMTP 認証にチェックマークを入れ、「CRAM-MD5」と「LOGIN」にチェックマークを入れます。SMTP の認証ユーザーIDとパスワードは、POP3 の ID・パスワードと同一ですので空の状態にしてください。「POP before SMTP を使用」にチェックマークが入っている場合は、チェックを外してください。最後に OK をクリックすると、設定完了です

- 全般的な設定

1. メニューバーの「ツール(T)」から「全般的な設定(G)」を選択し、「引用」タブをクリック



または、ツールバーの「全般的な設定」ボタンをクリックします。



- 「返信の通番を件名に付加する(Q)」：通常チェックしない

チェックすると「Re[2]」のような番号が表題の先頭につきますが、Becky!以外のメールで返信すると「Re: Re[2]」となってかえって混乱することがあります。

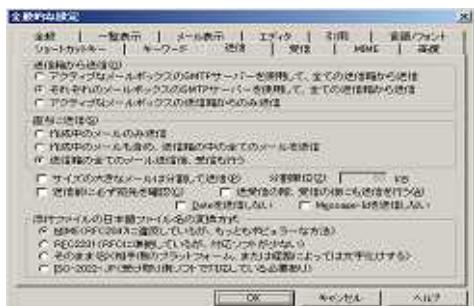
メールの相手も Becky!を使用していることがわかっている場合には、チェックすると便利です。

- 「参照ウィンドウを表示(S)」：通常チェックしない

チェックすると返信時の画面が二分割された状態になります。

「返信時に引用テンプレートを使用(R)」と「転送時にオリジナルテンプレートを使用(F)」については、チェックしないとメールの返信・転送時に返信・転送元のメールの本文が引用されません。チェックすると本文が引用符(デフォルトでは [>])と共に引用されます。設定しましたら、次に「送信」タブをクリックします。

2. 表示された「全般的な設定」画面の「送信」タブでは、以下のように設定します。



「送信箱から送信(O)」の枠内

・「それぞれのメールボックスのSMTPサーバーを使用して、全ての送信箱から送信」を選択

「直ちに送信(S)」の枠内

・「送信箱の全てのメール送信後、受信も行う」を選択

選択しておきますと、「直ちに送信」でメール送信した機会を利用して、メールの受信も同時に行います。

「添付ファイルの日本語ファイル名の変換方式」の枠内

・「MIME(RFC2047に違反しているが、もっともポピュラーな方法)」を選択

設定しましたら、「OK」ボタンをクリックし、設定を保存します。

以上でメール設定は終了です。